

## 「和歌山県統合型リゾート(IR)説明会」(県内7カ所開催) アンケート 集計結果

開催期間 2019年3～5月

回答者数 499名

開催日程 下記のとおり

日程	開催時間	対象振興局	会場名	回答者数
3月18日	18:00～19:30	有田	有田振興局大会議室	65
4月9日	14:00～15:30	西牟婁	紀南文化会館小ホール	93
4月23日	14:00～15:30	日高	御坊商工会館大会議室	120
4月24日	10:30～12:00	那賀	那賀振興局大会議室	54
5月8日	14:00～15:30	東牟婁	東牟婁振興局大会議室	59
5月9日	14:00～15:30	海草	海南保健福祉センター	77
5月10日	13:30～15:00	伊都	伊都振興局大会議室	31
合計				499

問1・2 年齢性別について

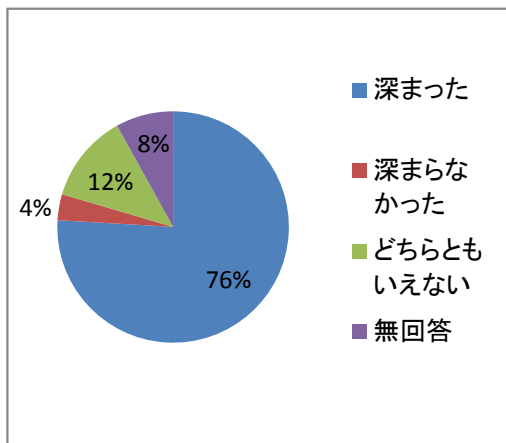
	男性	女性	性別無回答	合計
10代	2	0		2
20代	24	7		31
30代	42	4		46
40代	80	8		88
50代	169	28		197
60代	74	12		86
70代	37	5		42
80代以上	1	2		3
年代無回答			4	4
合計	429	66	4	499

問3. 海外のカジノを含む複合型施設への訪問経験について (複数回答)

(ある場合は訪問先を回答)

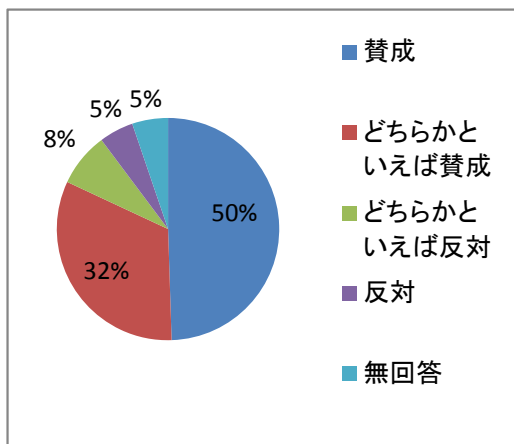
ある	175					
	シンガポール	38	マカオ	66	フィリピン	10
	韓国	91	米国	44	ヨーロッパ	9
	オーストラリア	26	その他	5 (南米 1、メキシコ 1、カナダ 1 ニューカレドニア 1、国記載なし 1)		
ない	311					
無回答	13					

問4. 今回の説明によるIRに関する理解度について



深まった	379
深まらなかった	18
どちらともいえない	62
無回答	40

問5. 和歌山県のIR誘致について



賛成	247
どちらかといえば賛成	162
どちらかといえば反対	39
反対	25
無回答	26

問6. IRに期待する効果について（複数回答）

1	雇用創出	347
2	観光客数増加	321
3	IR地域外への経済波及効果	285
4	税収増加	222

5	地元産品の売上増加	219
6	ビジネスチャンス拡大	150
7	期待する効果はない	20
8	その他	17

（その他のご回答）

- ・公共交通機関の充実（航路や空路アクセスを含む）
- ・高度医療施設の充実
- ・宿泊客数の増加
- ・地方への誘客の契機の役割
- ・文化的施設、スポーツ施設の増加

問7. IRにおいて開催を希望するイベントについて（複数回答）

1	音楽イベント	264
2	映画祭	212
3	スポーツ大会	205

4	演劇イベント	147
5	e-Sports大会	117
6	その他	36

（具体的なご回答）

スポーツ大会

サッカー、テニス、バレーボール、シクロクロス、MBX、ボルダリング、ボクシング、ドラッグレース、陸上競技、水泳、空手、卓球、ラグビー、バスケットボール、サイクリング、サスケ、クライミング、スケートボード、ロードバイク、ヒルクライム、マリンスポーツ、野球、ジュニアスポーツ

音楽イベント

フェス、クラシック、海外アーティストの講演、ライブツアー、地元出身ミュージシャンのライブ、デスメタル、ジャズ

演劇イベント

能、狂言、歌舞伎、シルクドソレイユ、劇団四季、オペラ、漫才、ミュージカル

その他

着物など日本文化発信イベント、マジックショー、地域観光イベント、国際花火大会、歴史文化イベント、世界リゾート博、モーターショー、ファッションショー、漁業の競り体験

問8. IRに対する懸念について（複数回答）

1	交通問題	264
2	環境問題	189
3	反社会的勢力の介入	174
4	治安の悪化	170
5	ギャンブル依存症の増加	140

6	地元への影響	135
7	未成年者への影響	117
8	その他	25
9	懸念することはない	20

（その他のご回答）

- ・地震、津波などの災害の対策
- ・外国人による犯罪の増加
- ・地価の低下
- ・雇用者不足
- ・IRのゴーストタウン化
- ・外国人観光客のマナーの悪さ
- ・地域による経済格差
- ・警察の人員不足
- ・自殺者の増加
- ・労働者の確保
- ・オーバーツーリズムによる和歌山のイメージ低下
- ・外国人の不法就労、文化の違いによるトラブル
- ・南部地域へのアクセスの確保
- ・物品、建設業者などの不足。

問9. 国が定める依存症対策及び県が国に加えて検討している依存症対策以外で必要と思われる依存症対策についてのご意見

- ・貸金業者、質屋等換金業者の立地規制
- ・所得によるカジノ上限金額の設定
- ・顔認証を利用した入場回数制限
- ・第三者による利用制限措置
- ・県民はカジノ入場禁止
- ・依存症患者をカジノで雇用すること
- ・ギャンブル依存症などによる家庭環境悪化後のケア
- ・外国人への依存症対策
- ・入場料を8,000円にし入場のハードルをあげること

## 問10. 説明会のご感想・ご意見等

- ・ IRエリア外への仕組み作り（観光振興や全ての相乗効果）については、IR誘致の進み具合に応じてより具体的に作成する必要がある。
- ・ 和歌山にたくさん税金を落としてもらって、道路の整備をまずやってもらいたい。
- ・ 応援している。県内全域への様々な波及効果に期待する。
- ・ IRが地方へのDMOの役割としてのプラットフォームになるのであれば大賛成である。成功には県全体での「おもてなし」と応援が不可欠だ。このIRの役割をもっと地方に知っていただき、各地域でのキラコンテンツを増やし盛り上げれば、きっと民間事業者も喜んで来てくれるだろう。IR後に田舎ならではの着地型体験ツアーをしてもらいたいので、その為の施策と導線を考えてほしい。
- ・ 事業を実施しないと結果はわからないが、計画そのものが博打に見えた。対策をすることは分かったが、実現しなければわからないものを減らし、全てのことを想定する必要があるのではないか。
- ・ 平日の午後に開催では一部の人しか説明を聞けない。より多くの方に理解、納得いただける日程と時間を考え行動すべき。地域住民のことよりも行政の収入しか考えていないのではないか。
- ・ 外国の企業が儲けるための場所を和歌山県に作ってほしくない。
- ・ 現実的に、大阪が手を上げるのなら難しいと感じる。県を元気にするための誘致であると思うが、大阪のIRからの客を呼び込むことを併せて考えるべきと思う。
- ・ 昨年から和歌山市内で説明会等、何度か出席しましたが、それから月日が経っている割に進展しているような話が無かったのが残念です。それから、治安についてはIR会場内では反社会勢力も含め、何も問題はないですが、周辺地域も観光客等が増加するので、その周辺地域の目立たない部分に悪影響が出ると思われる（未成年者のたまり場、売春等）。県行政は「何も問題ない」などと言っていますが、大丈夫ですか。
- ・ 今後、展開が進む都度、説明会等の開催願う。